

「トランプ氏は話をよく聞く」

安倍晋三首相と、ドナルド・トランプ次期米国大統領の会談に並行して、ワシントンとニューヨークを訪れていた河井克行首相補佐官の「写真」が帰国して22日、語った。

「安倍首相が世界の首脳に先駆けて、トランプ氏と会談したのは本当に良かった。」



首相はペルーの首都リマで開かれたAPEC(アジア太平洋経済協力会議)の席で、各国首脳から『どんな話だったか』と質問攻めにあった、という。オバマ米大統領の側近からも質問された、と聞いたトランプ氏の側近が、河井氏に言ったという。

「世界の多くの首脳から早く会いたい」と申し込ま

れているが、すべて断っていたのか。河井氏が推測を交えて言った。

「トランプ氏は、安倍首相を必要としていた。トランプ氏は公職の経歴、つまり政治経験がまったくない。」

方、安倍首相は世界の指導者と信頼関係を築いてきた。しかも国内政治が安定している。トランプ氏はこれから世界の外交のひのき舞台上がる。首相から、いろいろ示唆を受けたかったようだ」

「安倍首相は会談内容を誰にも話していない。しかし」



5496

赤鬼のような映像は実際とは違う」という

「多くの側近や共和党幹部と会ったが、『選挙中の演説で見た、赤鬼のような映像は実際とは違う』という

声が多かった。実際はどうなのか。『人の話をよく聞く。聞くけれど、最後に決めるのはトランプ氏本人だ。家族を愛し、大事にしている。一番かわいいのは長女のイバンカさん。夫のジャレッド・クシュ

し、おそろしくウマが合った。会談が終わった後、内輪の夕食会があったが、首相の表情を見て分かった。『うまかった』と満足そうだったトランプ氏はどんな人物か。

「トランプ氏が喜ぶ話題は3つ。大統領選と家族、それにゴルフだ」

「トランプ氏周辺からは『あまり選挙中の一言一句を心配しない方がいい』と言われた。新政権は共和党政権であり、新大統領は上下両院を制した共和党と協調するしかない。そして、共和党幹部は、日本など同盟国の重要性をよく分かっている」

安倍政権にとっては、「トランプ政権は追い風になるだろう。日米同盟が、さらに強固になる契機となる」

河井補佐官「首相はウマが合った」

(政治評論家)